

・2022年度機械クラブ活動実績と2023年度活動計画

2023年3月24日

- 【基本方針】
1. 同窓会活動の積極的推進
 2. 母校・KTCとの連携強化
 3. 組織の若返り・活性化活動の展開

部 会	2022年度活動実績	2023年度活動計画
総務・HP	<ul style="list-style-type: none"> ・学生自主活動支援(フォーミュラ・レスキューロボ) ・メールアドレス登録の促進 各クラス会の開催促進と代表を通じてアドレスの更新 2015年12月1594名(26%)⇒2023年3月33%以上を目標 ・各クラス同窓会開催支援: <ol style="list-style-type: none"> ①連絡先の情報提供 ②テレ会議システム活用 ③同窓会の開催報告のホームページへの掲載 ・テレ会議システム(Zoom)の活用(会議、クラス会ほか) ・ホームページの改良とメール一斉配信の改善 ・機械クラブとKTCの関係を説明し年会費への理解と協力をお願いした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生自主活動支援(フォーミュラ/レスキューロボ) ・メールアドレス登録の促進(生涯メール推奨) ・年度ごとの研究室代表の登録促進及びクラス会代表調整支援 各クラス会の開催支援 <ol style="list-style-type: none"> ① 連絡先の情報提供 ② テレ会議システムの活用促進(機械クラブ Zoom 利用法提供) ③ 同窓会の開催報告のホームページへの掲載、 ④ 同期会の思い出、教官の思い出のホームページへの掲載 ・ホームページの改良と一斉配信の改善(一斉メール配信ソフトの調査) ・KTC事務局に配信作業を協力依頼する
財 務	<ul style="list-style-type: none"> ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿を作成した。 ◇秋(22号)は2022年の年会費納入者の中間報告。 ◇春(23号)は2022年の年会費納入者の結果報告。 ・収入は年会費が406名で812,000円 寄付が206,000円 工学振興会からの協力金が135,000円 親睦活動はコロナ禍で開催できず参加費は0 合計 1,155,000円 で 予算 1,443,000円(親睦会除く)に対して 288,000円のマイナス。 ・支出は残念なことに機械クラブ賞が授与できなかったこと、親睦会が開催できなかったことで 支出合計 1,268,000円 で予算比 -180,000円 (親睦会を除く)と少なかった。 ・結果、繰越金を112,980円減少させることになった。 ・活動には年会費の納入者を増やす必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年会費の納入者を増やすため、コロナ禍で自粛していた年会費納入お願いのメールを配信する。 500名超の年会費納入者を目標とする。 ・機械クラブだより別冊の年会費納入者名簿の作成。 24号は2023年の中間報告 25号は2023年の結果報告
機関誌	<ul style="list-style-type: none"> 下記原稿の編集 ・機関誌95号(2022年9月) ・「機械クラブだより」第22号(2022年9月) ・機関誌96号(2023年3月) ・「機械クラブだより」第23号(2023年3月) 課題:部会員人数増と「機械クラブだより」の編集企画 	<ul style="list-style-type: none"> 下記原稿の編集 ・機関誌97号(2023年9月) ・「機械クラブだより」第24号(2023年9月) ・機関誌98号(2024年3月) ・「機械クラブだより」第25号(2024年3月)
部 会	2022年度活動実績	2023年度活動計画
講演会	<ul style="list-style-type: none"> 「先輩は語る」5月11日(水)8:50~ 講師:佐藤 有香理 氏(キャタピラ) 題目: 新入生に伝えたい3つのこと 同時開催:学生の国際活動報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・「先輩は語る」5月10日(水)8:50~ 講師:村松 瑛 氏(日立GEニュークリアエンジニアリング), 2018年3月D課程修了 同時開催:学生の国際活動報告

	<p>・「機械工学先進研究」10月29日(土) 講師:菅野 公二 教授 題目:光ナノテクノロジーが実現する高感度センシング技術</p> <p>・「若手研究者は今」12月3日(土)15:50~16:50 講師:石田 駿一 助教 題目:生命現象の理解に向けた生体内流れの数値計算 同時開催:学生フォーミュラ, レスキューロボ活動報告 題目:生命現象の理解に向けた生体内流れの数値計算 同時開催:学生フォーミュラ, レスキューロボ活動報告</p>	<p>100年記念館六甲ホールで開催</p> <p>・「機械工学先進研究」10月 or 11月 ホームカミングデイ あるいは 六甲祭協賛講演会に合わせて開催 講師:新任の准教授(予定) 同時開催:学生フォーミュラ, レスキューロボ活動報告</p> <p>・「若手研究者は今」12月2日(土) or 9日(土) 講師:上杉 晃生 助教(予定)</p>
見学会	ワクチン接種2回目迄は進展したが、コロナ感染終息目処たらず、2022年度も開催見送りの予定。	まだコロナ終息には至っておらず、見学会を企画する初夏頃の状況で、開催可否を判断予定。開催可としても、今回は15名程度の少人数での開催とし、見学会後の親睦会は引き続き見送りの予定。
会員親睦	<p>第182回:04/08 東条・宇城コース 第183回:07/08 東条・大蔵コース 第184回:10/14 東条・東条コース 目標:参加者数 15。 ・若手OBへの部会参加声掛け ・HC見直し年度で、後期高齢者の奮起に期待</p>	<p>・参加者数は若返りもあって、充実傾向にある。 ・夫人参加で親睦を深め、かつ充実の兆し *2023年度は 4/14 宇城コース、 7/14 大蔵コース、 10/13 東条コース で計画。</p>
座談会	<p>・2020年度以降中止になっていた基幹座談会を2022年度にスライドして計画した。 座談会部会幹事会:Zoom会含め4回実施 ・第8回基幹座談会:2022年12月17日(土) (対面+Zoom)のハイブリッド方式にて開催 話題:「最近の自動運転における動向と課題」 話題提供者:(P⑥)伊吹 剛様 出席者:(対面)16名、(Zoom)7名、計23名 親睦会:各自の持参した飲み物でマスク懇談</p>	<p>2023年度も2022年度同様基幹座談会を下記予定で計画。 次回基幹座談会も、第8回同様、ハイブリッド方式であるテーマの話題を元に意見交換する形式で開催。 ・第9回基幹座談会:6~9月 ・第10回基幹座談会:10月~12月</p>
クラブ精密	クラブ精密は、コロナのため本年度例会は延期の予定。	クラブ精密は、休会中とする
東京支部	<p>・幹事会はなるべく対面での実施を追求していたが、コロナが終息しないため、対面での実施は5月24日に1回のみの実施となった。 ・東京支部総会については、コロナの状況が好転しないため、現時点では未実施。会計報告はメールで行う予定。 ・東京支部見学会も実施を見送った。 ・新年会も実施を見送った。 ・10月6日開催のKTC東京支部総会には幹事2名が参加した。</p>	<p>コロナの状況がすこしずつ好転しているため、東京支部の活動も徐々に再開していきたい。2023年度には、幹事会をなるべく対面で実施していく。 ・東京支部総会についても、可能であれば7月に実施を計画する。 ・東京支部見学会もコロナの状況次第であるが、なるべく実施する方向で検討を進める。 ・新年会も可能であれば実施したい。 ・KTC東京支部の活動にも積極的に参加したい。</p>
理・代会	<p>第1回理事・代表会 6月4日(土)実施 第2回理事・代表会 12月3日(土)実施</p>	<p>第1回理事・代表会 6月3日(土)予定 第2回理事・代表会 12月2日(土)予定</p>
総会	2023年3月24日(金)予定	2024年3月26日(火)予定。

その他

卒業生 8350名 現存会員数 6520名 物故者 1830名
メールアドレス登録者数 2114名(32.4%)